傷害の防止（イ）交通事故などによる傷害の防止

保健資料６

中学校 第２学年

２年　　組　　番　氏名（　　　　　　　　　　　　　）

**中学生に多い交通事故**

①右の図Aは中学生（13～15歳）の交通事故の割合を

表しています。最も多い（　ア　）は何でしょう。

②交通事故の発生要因には、人的要因と環境要因に加え、

　（　イ　）要因もかかわって起きます。

|  |  |
| --- | --- |
| ア | イ |

③交通事故にかかわる３つの要因にはそれぞれどんなものがあるか、下の表をまとめよう。

|  |  |
| --- | --- |
| 要因 | 例 |
| 人的要因 |  |
| 環境要因 |  |
| 車両要因 |  |

④下のア～ウに当てはまる語句を語群から選び、解答欄に記入しよう。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 交通事故を防止するためには、（　ア　）法にもとづく交通規則（交通法規）を守り、（　イ　）を予測し、それらを避けて安全に行動することが大切です。また、信号機や道路標識の設置、道路の整備といった（　ウ　）の整備・改善も欠かせません。さ【語群】　日本国憲　横断歩道　交通環境　人通り　危険　傷害　道路交通　車両

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ア | イ | ウ |

 |

⑤下の事例について、どのような交通事故の危険があるか予測し、どうしたら危険を回避できるのか考えてみよう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 信号のない交差点を直進しようとしています。

|  |  |
| --- | --- |
| 予測できる危険 | 回避の方法 |

 |